

MUFG BK CHINA WEEKLY

三菱UFJ銀行 国際業務部

JULY 15TH 2020

■ WEEKLY DIGEST

【経 済】

- 6月の物価指数 CPIは前年同月比+2.5% PPIは▲3.0%

【産 業】

- 6月の自動車販売 前年同月比11.6%増 3ヶ月連続で増加

【貿易・投資】

- 1-6月の貨物列車「中欧班列」の運行本数 前年比36%増

【金融・為替】

- 6月の外貨準備高 3ヶ月連続で増加

■ RMB REVIEW

- 試される官製株高

■ EXPERT VIEW

【日系企業のための中国法令・政策の動き】

- 「化粧品監督管理条例」、「海南自由貿易港の企業所得税優遇政策に関する通知」ほか

本邦におけるご照会先:

三菱UFJ銀行国際業務部 東京:03-6259-6695 (代表) 大阪:06-6206-8434 (代表) 名古屋:052-211-0544 (代表)

- ・本資料は情報提供を唯一の目的としたものであり、金融商品の売買や投資などの勧誘を目的としたものではありません。本資料の中に銀行取引や同取引に関連する記載がある場合、弊行がそれらの取引を応諾したこと、またそれらの取引の実行を推奨することを意味するものではなく、それらの取引の妥当性や、適法性等について保証するものでもありません。
- ・本資料の記述は弊行内で作成したものを含め弊行の統一された考えを表明したものではありません。
- ・本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。最終判断はご自身で行っていただきますようお願いいたします。本資料に基づく投資決定、経営上の判断、その他全ての行為によって如何なる損害を受けた場合にも、弊行ならびに原資料提供者は一切の責任を負いません。実際の適用につきましては、別途、公認会計士、税理士、弁護士にご確認いただきますようお願いいたします。
- ・本資料の知的財産権は全て原資料提供者または株式会社三菱UFJ銀行に帰属します。本資料の本文の一部または全部について、第三者への開示および複製、販売、その他如何なる方法においても、第三者への提供を禁じます。
- ・本資料の内容は予告なく変更される場合があります

三菱UFJ銀行



WEEKLY DIGEST

【経済】

◆6月の物価指数 CPIは前年同月比+2.5% PPIは▲3.0%

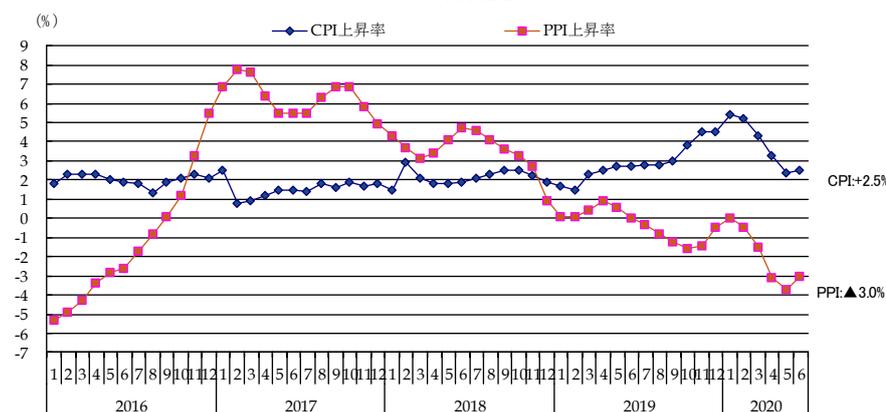
国家统计局の9日の発表によると、6月の消費者物価指数(CPI)は前年同月比+2.5%と、上昇幅は前月から0.1ポイント拡大した(図表参照)。項目別では、食品が同+11.1%(5月:同+10.6%)、非食品が同+0.3%(5月:同+0.4%)と、引き続き、食品価格が物価全体を押し上げる構図となっている。

食品のうち、豚肉は同+81.6%(5月:同+81.7%)と高騰が続いている。また、各地の水害や北京の食品卸売市場における新型コロナウイルス集団感染の影響で、生鮮野菜や水産品の価格が上昇した。

6月の工業生産者出荷価格指数(PPI)は前年同月比▲3.0%と、下落幅は前月から0.7ポイント縮小した(図表参照)。同局は下落幅の縮小について、エネルギー等の国際商品価格の持ち直し、国内の製造業生産や需要の回復によるものと説明している。

産業別では、石油・天然ガス採掘が同▲39.1%(5月:同▲57.6%)、石油・石炭その他燃料加工が同▲21.6%(5月:同▲24.4%)、化学原料・化学製品製造が同▲7.9%(5月:同▲9.2%)と、いずれも下落幅は縮小した。

＜CPI、PPIの月別推移＞



(出所) 国家统计局の公表データを基に作成

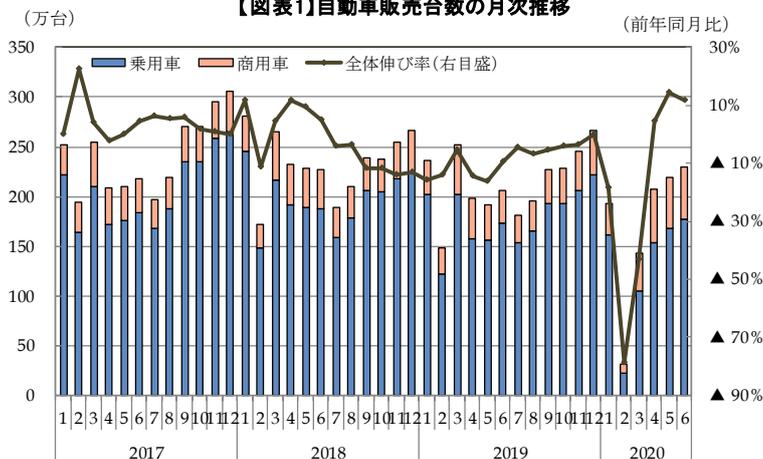
【産業】

◆6月の自動車販売 前年同月比11.6%増 3ヶ月連続で増加

中国自動車工業協会の10日の発表によると、6月の自動車販売台数は、前年同月比+11.6%の230.0万台(5月:同+14.5%の219.4万台)と、伸び率は前月からやや縮小したものの、3ヶ月連続でプラスの伸びとなり、6月の販売台数としては過去最高となった。1-6月の累計では、前年同期比▲16.9%の1,025.7万台だった(図表1・2)。

車種別に見ると、6月の乗用車販売は前年同月比+1.8%の176.4万台(5月:同+7.0%の167.4万台)と、2ヶ月連続でプラスの伸びとなった。また商用車は同+63.1%の53.6万台(5月:同+48.0%の52.0万台)と大幅な増加が続く、全体を牽引した(図表2)。

【図表1】自動車販売台数の月次推移



(出所) 中国自動車工業協会の公表データを基に作成

乗用車のタイプ別では、SUV(スポーツ型多目的車)が同+10.5%の 82.2 万台、クロスオーバーが同+26.1%の 3.5 万台と大きく伸びた一方、セダンは同▲4.9%の 82.0 万台、MPV(多目的車)は同▲11.8%の 8.6 万台と前年を下回った。

商用車は、トラックが同+72.6%の 49.4 万台と、伸びは前月の同+52.5%からさらに拡大。バスは同▲0.1%の 4.3 万台だった。

6 月の中資系ブランドの乗用車販売台数は、同▲11.6%の 59.0 万台と再びマイナスに転じた。乗用車販売全体に占める割合は 33.5%で、シェアは前月から 0.6 ポイント縮小した。1-6 月の累計では、前年同期比▲29.0%の 285.4 万台、シェアは 36.3%だった一方、海外ブランドについては、日系が堅調に伸びているという。

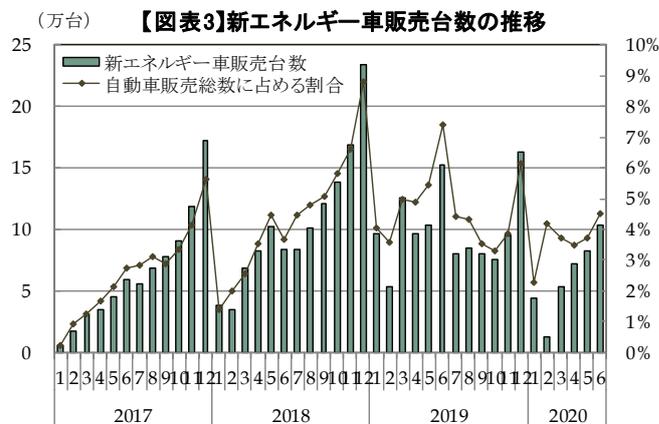
新エネルギー車は不振が続き、6 月の販売台数は同▲33.1%の 10.4 万台(5 月:▲23.5%の 8.2 万台)と、減少幅が前月から拡大。12 ヶ月連続の前年割れとなっている(図表 2・3)。

【図表2】2020年6月の自動車販売台数と伸び率

	2020年6月		2020年1-6月	
	販売台数 (万台)	前年同月比	販売台数 (万台)	前年同期比
自動車販売台数	230.0	11.6%	1,025.7	▲16.9%
乗用車	176.4	1.8%	787.3	▲22.4%
商用車	53.6	63.1%	238.4	8.6%
新エネルギー車	10.4	▲33.1%	39.3	▲37.4%
電気自動車(EV)	8.2	▲37.6%	30.4	▲39.2%
プラグインハイブリッド車(PHV)	2.1	▲6.0%	8.8	▲29.8%
燃料電池車	81台	▲83.3%	403台	▲63.4%

(出所) 中国自動車工業協会の公表データを基に作成

【図表3】新エネルギー車販売台数の推移



(出所) 中国自動車工業協会の公表データを基に作成

【貿易・投資】

◆1-6月の貨物列車「中欧班列」の運行本数 前年比36%増

中国国家鉄道集団(中国国鉄)の10日の発表によると、中国と欧州を結びユーラシア大陸を横断する国際定期貨物列車「中欧班列」の今年1-6月の運行本数は前年同期比+36.0%の5,122本、貨物輸送量は同+41.0%の46万1,000TEUと大きく伸び、6月単月の運行本数は1,169本と過去最高を記録した。コロナウイルス感染症拡大により、中国発着の航空便の一時運休・減便や国内トラック輸送が制約を受ける中、「中欧班列」の貨物輸送は大きく増加した。

「中欧班列」は2011年に中国の重慶ードイツのデュイスブルグ間に開通した貨物列車で、2013年の「一帯一路」構想(注)が打ち出されて以降、急速に整備が進んでいる。2019年4月現在、中国62都市から68ルートが運行され、欧州15カ国の51都市と繋がっており、中国内陸部都市の世界に向けた重要な貿易チャンネルとなっている。

(注)「一帯一路」構想:2013年に習近平国家主席が打ち出した新たな経済圏の発展戦略で、中国から中央アジアやロシアを経由して欧州へ向かう「シルクロード経済ベルト」(一帯)と、南シナ海からインド洋、地中海を経由して欧州へ向かう「21世紀海上シルクロード」(一路)の2つの経済圏構想からなる。

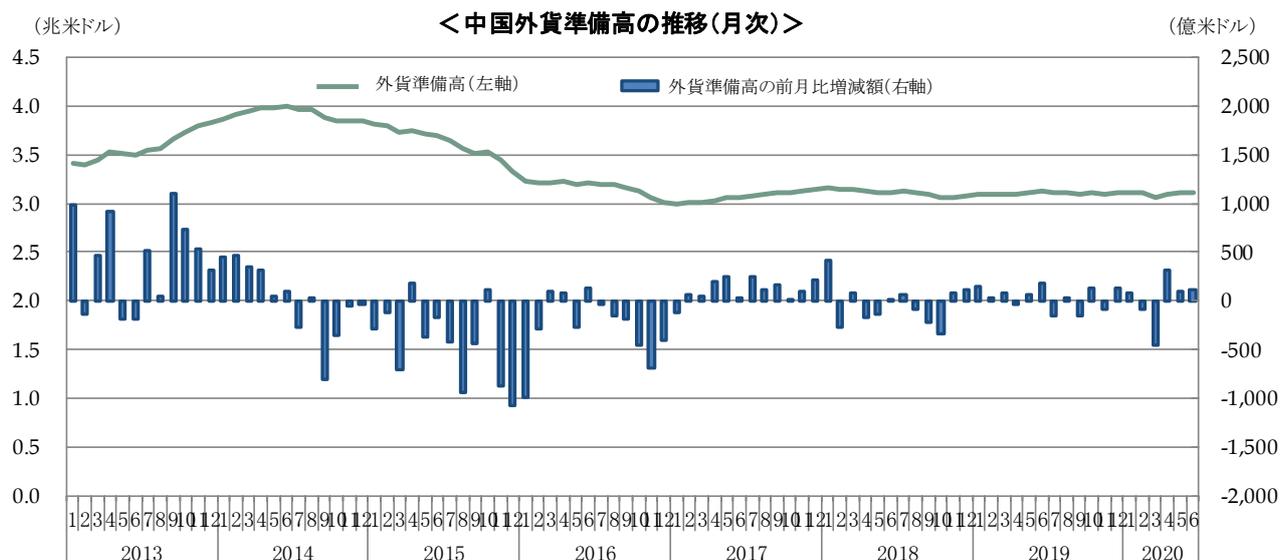
中国国鉄は上半期の「中欧班列」運行の大幅な増加要因について、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて国際航空便や船便が大きく減少するなか、代替の物流手段として貨物の受け皿となったこと、3月以降2万7,000トンに上る国際協力防疫物資の輸送に活用されたこと、全国の発着駅でデジタル税関が導入されたことにより迅速な通関申告対応・言語の自動翻訳・沿線諸国の鉄道会社等とのリアルタイムのデータ共有が実現し運送効率が大幅に向上したこと等を挙げた。航空・海上輸送の寸断や料金高騰で、鉄道輸送を改めて評価する動きが出ていると見られる。

【金融・為替】

◆6月の外貨準備高 3ヶ月連続で増加

中国人民銀行の7日の発表によると、6月末の外貨準備高は前月末より106.4億米ドル増加して3兆1,123.3億米ドルと、3ヶ月連続で増加した。

国家外貨管理局は、米ドル指数の下落とそれに伴う主要国の資産価格の上昇等が増加の要因と指摘。今後については、感染症と世界経済の行方には引き続き不透明感があるものの、中国経済については、感染症の抑え込みや生産活動再開の取り組みに成果が上がりつつあり、足元で各種経済指標に改善が見られることから、外貨準備高は安定推移が見込まれるとした。



(出所) 中国人民銀行の公表データを基に作成

RMB REVIEW

◆試される官製株高

・今週(7/6~)のレビュー

今週の人民元(対ドル相場)は大幅に上昇した(第1図)。週明け6日に、前週から続く株価(上海総合指数)の上昇に弾みが付くと、連れて人民元も急騰(第2図)。その後、株高の流れが持続する中、人民元は上げ幅を拡大させ、9日には心理的な節目となる1ドル=7人民元を突破。一時6.982人民元と約4ヵ月ぶりの高値を記録した。その後、新型コロナウイルスの「第2波」を巡る不安などを受けて欧米の株価が下落すると、中国の株高と人民元高も一服する展開となっている。

・中国株高の反動を警戒

今週に入って中国の株価は10%近くも上昇した。PMIの上振れなどを受けた株高の流れは先週からあったが、6日に中国証券報¹が強気相場を是認する記事を公表したことで、当局が株高に誘導している²との思惑が一気に強まる展開となった。今後も中国における資本市場の成長期待は人民元の押し上げ要因として働くと思われるが、目先は株価急騰の反動を警戒しておきたい。

・指標で中国経済の基調を点検

来週16日には、4-6月期の実質GDPといった重要指標が発表される。市場予想は、総じて新型コロナを受けた落ち込みから復調する姿を見込む。官製の株高を後押しする内容となれば、世界的な株高へ波及する展開も想定できる。

・人民元の反落に備えたい

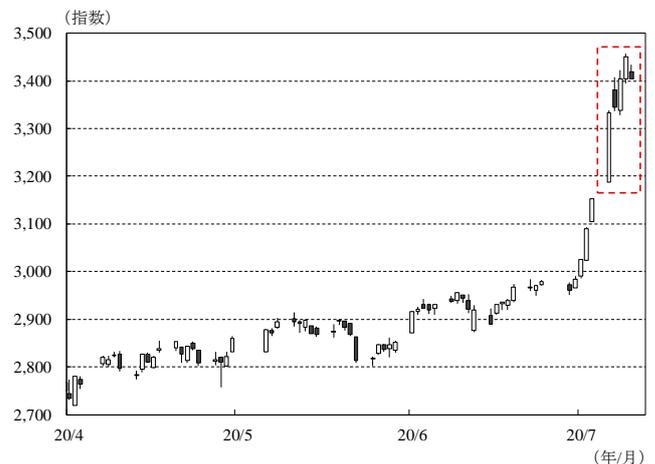
指標次第ではあるが、新型コロナの「第2波」という大きな不安を抱えている中、どちらかと言えばリスク選好的な動きは分が悪い。官製の株高は持続力を試される時間帯を迎えるだろう。人民元の上昇余地は残っているものの、反落への備えが必要と読む。

第1図：人民元



(資料) Bloomberg より三菱 UFJ 銀行グローバルマーケットリサーチ作成

第2図：株価



(注) 上海総合指数。

(資料) Bloomberg より三菱 UFJ 銀行グローバルマーケットリサーチ作成

(7月10日作成) グローバルマーケットリサーチ

- 中国証券報は国営メディアである新華社が発行する証券専門誌。資本市場の改革などで健全な強気相場が生まれる環境が整いつつあるとの見解を提示。香港国家安全維持法の施行が資本流出に繋がるとの見方を牽制する意図があると考えられる。
- 実際、有力企業の上場を促進する施策や信用取引におけるルールの緩和などを講じている。

MUFG BK CHINA WEEKLY (July 15th 2020)

日付	USD				JPY(100JPY)		HKD		EUR		金利 (1wk)	上海A株 指数	
	Open	Range	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比		指数	前日比
2020.07.06	7.0633	7.0282~ 7.0644	7.0330	-0.0350	6.5398	-0.0354	0.9075	-0.0041	7.9385	-0.0054	1.7600	3,493.44	188.7230
2020.07.07	7.0155	7.0002~ 7.0274	7.0241	-0.0089	6.5241	-0.0157	0.9060	-0.0015	7.9233	-0.0152	1.8100	3,506.50	13.0650
2020.07.08	7.0220	7.0133~ 7.0250	7.0176	-0.0065	6.5281	0.0040	0.9056	-0.0004	7.9215	-0.0018	2.1162	3,567.46	60.9590
2020.07.09	6.9965	6.9820~ 7.0045	6.9862	-0.0314	6.5156	-0.0125	0.9015	-0.0041	7.9219	0.0004	2.1800	3,616.87	49.4080
2020.07.10	7.0020	6.9969~ 7.0129	7.0071	0.0209	6.5584	0.0428	0.9040	0.0025	7.9106	-0.0113	2.0000	3,546.31	-70.5560

(資料) 中国外貨取引センター、中国人民銀行、上海証券取引所資料より三菱 UFJ 銀行国際業務部作成

EXPERT VIEW

【日系企業のための中国法令・政策の動き】

三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社
 コンサルティング事業本部 国際アドバイザー事業部
 シニアアドバイザー 池上隆介

今回は 6 月下旬から 7 月上旬にかけて公布された政策・法令を取りあげました。一部それ以前に公布され、公表が遅れていたものを含んでいます。

[行政法規]	
【業種管理】	
○「化粧品監督管理条例」 (国务院令第 727 号、2020 年 6 月 16 日公布、2021 年 1 月 1 日施行)	
	<p>化粧品の生産販売・輸入に関する基本法規。「化粧品衛生監督条例」(1990 年 1 月日施行)を廃止し、新たに制定したものを。</p> <p>■旧「化粧品衛生監督条例」の下では、化粧品の生産・販売・輸入は許可制だったが、新条例では特定化粧品(毛染め、パーマ、シミ取り、日焼け止め、抜け毛防止に使用する化粧品と新機能をうたう化粧品)は登録制、その他の化粧品は届出制とされている。また、国内で初めて使用される化粧品の新原料についても、特定の原料(防腐、日焼け止め、毛染め、パーマ、シミ取り、美白効果の化粧品の原料)は登録制、その他は届出制とされている。</p> <p>■特定化粧品および新原料の登録手続きは、以下の通り。</p> <p>①国务院薬品監督管理部門(現国家薬品監督管理局)に所定の資料により申請する、 ②同部門は受理日から 3 業務日以内に技術審査・評価機構申請資料を転送する、 ③同機構は受領日から 90 日以内に審査・評価を行い、国务院薬品監督管理部門に意見を提出する、 ④同部門は受領日から 20 業務日以内に決定し、登録を認める場合は登録証を交付する。</p> <p>従来の許可制の下では、この手続きに 1 年以上を要することもあったが、大幅に短縮されることになる。</p> <p>一方、届出は、国务院薬品監督管理部門に専用のプラットフォームを通じてオンラインで所定の資料を送付するだけで、その時点で届出が完了する。</p> <p>また、輸入化粧品についても、同様に登録制か届出制が適用されるが、所定の申請資料のほか、生産国・地域での販売証明と品質管理規範への適合証明の提出が必要とされている。</p> <p>■原文は中央人民政府ポータルの下記サイトをご参照。 http://www.gov.cn/zhengce/content/2020-06/29/content_5522593.htm</p>
[政策]	
【公共料金】	
○「国家発展改革委員会の企業の電力使用コストの段階的引き下げ政策の延長に関する通知」 (发改價格[2020]994 号、2020 年 6 月 24 日発布・実施)	
	<p>新型コロナウイルス感染流行を受けて、今年 2 月 1 日から 6 月 30 日まで産業用電力料金を元の電力料金の 95%に引き下げる措置が採られてきたが、実施期間を 7 月 1 日から 12 月 31 日まで延長するもの。</p> <p>■原文は国家発展改革委員会の下記サイトをご参照。 https://www.ndrc.gov.cn/xxgk/zcfb/tz/202006/t20200628_1232199.html</p>

【行政改革】

○「国務院の自由貿易試験区の第6次改革試行経験の複製普及活動を適切に行うことに関する通知」 (国函[2020]96号、2020年6月28日発布・実施)

自由貿易試験区で試行されている改革・開放措置の一部を全国で実施するもの。

■今回の通知は昨年4月に続く第6弾で、実施措置は37項目。主なものは以下の通り。

- ・越境EC小売輸入商品積み戻しセンター倉庫モデル:越境EC企業が返品する商品について、税関が企業の届出を受けて保税区域内の専用倉庫で管理する。
- ・出入国人員総合サービス“ワンストップ式”プラットフォーム:外国人の入出国時の健康診断、外国人業務証の申請、居留証の検索などの手続きを統一のプラットフォームで一括処理する。
- ・輸出入商品スマート申告:ビッグデータ、人工知能により、税関の“単一窓口”システムでの納税申告で個別のナビゲーション・サービスを提供する。
- ・貨物貿易での1回の担保提供で複数事項に使用できる“一保多用”管理モデル
- ・増値税小規模納税者向けの人工知能による申告補助サービス
- ・企業の“定食式”抹消サービスモデル:企業情報公示システム上に“定食式”抹消サービス専門サイトを設け、抹消手続き前の許可や業務終了に係る許可の取得が必要な場合に、同時並行で処理する。
- ・商事主体信用修復制度:重大違法信用逸失企業リストに入った企業が満3年、再発がない場合に、市場監督管理局が公告を掲示することにより、信用記録を修復する。

■原文は中央人民政府ポータルの下記サイトをご参照。
http://www.gov.cn/zhengce/content/2020-07/07/content_5524720.htm

【海南自由貿易港】

○「財政部、国家税務総局の海南自由貿易港の企業所得税優遇政策に関する通知」 (財稅[2020]31号、2020年6月23日発布、同年1月1日～2024年12月31日実施)

「海南自由貿易港建設総合計画」に記載されている企業所得税の優遇政策。(同計画については、[本誌7月1日号のEXPERT VIEW](#)の解説をご参照。)

■主な内容は、以下の通り。

- 海南自由貿易港に登録し、かつ実質的に運営する奨励類産業の企業に対し、15%の税率で企業所得税を徴収する。
 - ・奨励類産業の企業とは、「産業構造調整指導目録(2019年版)」、「外商投資奨励産業目録(2019年版)」および「海南自由貿易港奨励産業追加目録」(注:未制定)に規定される項目を主な業務とし、その収入が収入総額の60%以上の企業をいう。
 - ・実質的運営とは、企業の実際の管理機構が海南自由貿易港に所在し、かつ企業の生産・経営、人員、財務、財産などに対して実質的全面的に管理・支配することをいう。
 - ・総機構(注:本部)が海南自由貿易港に所在しない企業に対しては、海南自由貿易港に所在する上記の条件に合致する分支機構の所得についてのみ15%の税率を適用する。
- 海南自由貿易港に設立する観光業、現代サービス業、高新技术産業の企業が国外への直接投資により取得した所得については、企業所得税を免除する。
- 海南自由貿易港に設立した企業が固定資産(建物・建築物を除く)または無形資産を新たに購入(自己建設・自己開発したものを含む)し、単位当たりの価格が500万元以下の場合、当期のコスト・費用に一括算入して所得から控除することを許可する。同じく500万元を超える場合は、償却年数の短縮、加速償却を行ってよい。

■原文は国家税務総局の下記サイトをご参照。
<http://www.chinatax.gov.cn/chinatax/n810341/n810755/c5153881/content.html>

○「財政部、国家税務総局の海南自由貿易港の高級・不足人材の個人所得税政策に関する通知」 (財政[2020]32号、2020年6月23日公布、同年1月1日～2024年12月31日実施)

上記に同じく、個人所得税の優遇政策。

	<p>■主な内容は、以下の通り。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 海南自由貿易港で働く高級人材と不足人材に対しては、個人所得税の実際の税負担が 15%を超える部分について免除する。 2. 上記の優遇を享受する所得は、海南自由貿易港に源泉のある総合所得(賃金・給与、役務報酬、原稿料、ライセンス使用料の 4 項目)、経営所得および海南省が認定する人材補填性所得を含む。 3. 上記の優遇は、個人所得税年度確定申告時に享受する。 4. 上記の優遇を享受する高級人材と不足人材についてはリスト管理を実行するものとし、海南省が財政部、国家税務総局とともに管理規則を制定する。 <p>■原文は国家税務総局の下記サイトをご参照。 http://www.chinatax.gov.cn/chinatax/n810341/n810755/c5153893/content.html</p>
[規則]	
【海南自由貿易港】	
○「海南離島旅客免税買い物政策に関する公告」 (財政部・税関総署・国家税務総局公告 2020 年第 33 号、2020 年 6 月 29 日公布、同年 7 月 1 日施行)	
	<p>上記に同じく、海南自由貿易港の優遇政策。海南島を訪れる旅客と住民が海南島の指定免税商店かオンラインショッピングで免税品を購入して国内に移動する場合(出国は対象外)に、一定の金額・数量・品目以内で免税品の購入を認めるもの。</p> <p>■購入金額は毎年 1 人当たり 10 万元までで、品目はネックレス、時計、香水、衣服、体育用品、健康器具、食器・台所用品、玩具、粉ミルク、コーヒー、健康食品、空気清浄機、一・二類家庭用医療器具、タブレット、ウェアラブルデバイス、電子ゲーム機(以上、数量制限なし)、化粧品(30 点まで)、携帯電話(4 点まで)、酒類(合計 1500cc まで)など 45 種類。</p> <p>■原文は国家税務総局の下記サイトをご参照。 http://www.chinatax.gov.cn/chinatax/n810341/n810755/c5153841/content.html</p>

(本シリーズは、原則として隔週で掲載しています。)